

みずほCustomer Desk Report 2024/08/23号 (As of 2024/08/22)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	145.45
TKY 9:00AM	145.12	1.1155	161.81	GBP/USD	AUD/USD
SYD-NY High	146.53	1.1165	162.91	1.3093	0.6749
SYD-NY Low	144.86	1.1098	161.50	1.3130	0.6752
NY 5:00 PM	146.31	1.1113	162.54	1.3077	0.6697
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	40,712.78	▲ 177.71	日本2年債	0.3500%	0.0000%
NASDAQ	17,619.35	▲ 299.63	日本10年債	0.8700%	0.0000%
S&P	5,570.64	▲ 50.21	米国2年債	4.0130%	0.0825%
日経平均	38,211.01	259.21	米国5年債	3.7244%	0.0708%
TOPIX	2,671.40	6.54	米国10年債	3.8569%	0.0587%
シカゴ日経先物	38,105.00	170.00	独10年債	2.2435%	0.0435%
ロンドンFT	8,288.00	4.57	英10年債	3.9595%	0.0720%
DAX	18,493.39	44.44	豪10年債	3.8850%	▲0.0070%
ハンセン指数	17,641.00	249.99	USDJPY 1M Vol	12.35%	▲0.50%
上海総合	2,848.77	▲ 7.81	USDJPY 3M Vol	11.48%	▲0.15%
NY金	2,516.70	▲ 30.80	USDJPY 6M Vol	10.39%	▲0.13%
WTI	73.01	1.08	USDJPY 1M 25RR	▲2.45%	Yen Call Over
CRB指数	274.68	▲ 0.73	EURJPY 3M Vol	10.04%	▲0.37%
ドルインデックス	101.51	0.47	EURJPY 6M Vol	9.53%	▲0.32%

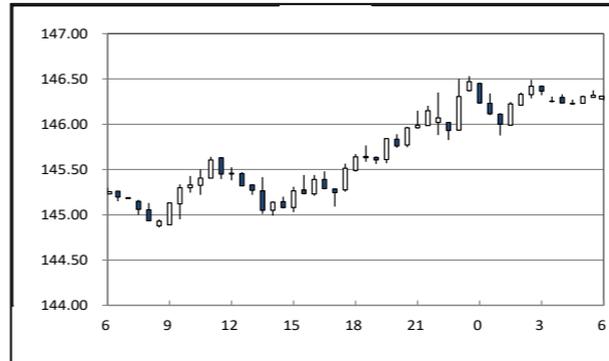
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
8月22日	16:30	独 製造業/サービス業/コンポジットPMI・速報	8月 42.1/51.4/48.5	43.3/52.3/49.2
	17:00	欧 製造業/サービス業/コンポジットPMI・速報	8月 45.6/53.3/51.2	45.8/51.7/50.1
	20:30	欧 ECB議事要旨	「政策金利の引き下げはバランスを必要とする」	
	21:30	米 シカゴ連銀全米活動指数	7月 -0.34	0.03
	21:30	米 新規失業保険申請件数	17-Aug 232k	232k
	22:45	米 製造業/サービス業/コンポジットPMI・速報	8月 48.0/55.2/54.1	49.5/54.0/53.2
	23:00	欧 消費者信頼感・速報	8月 -13.4	-12.6
	23:00	米 中古住宅販売件数	7月 3.95m	3.94m

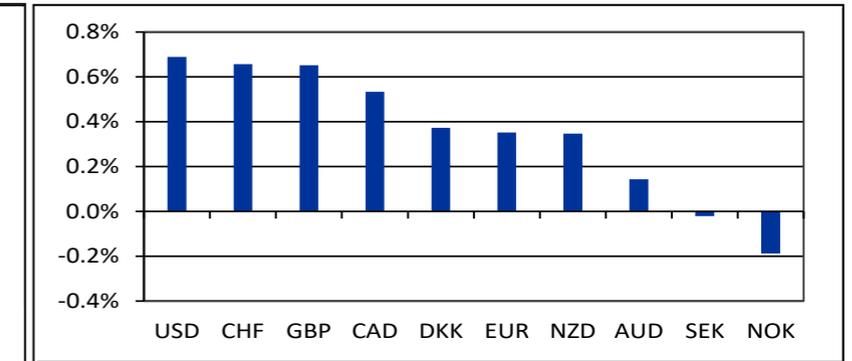
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
8月23日	08:30	日 全国/コア/コアコアCPI	7月 2.7%/2.7%/1.9%	2.8%/2.6%/2.2%
	09:30	日 植田総裁 国会発言	-	-
	23:00	米 パウエルFRB議長 講演	-	-
	23:00	米 新築住宅販売件数	7月 623k	617k

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	144.50-147.10	1.105-1.120	161.40-164.00

【マーケット・インプレッション】

東京時間145円前半でスタートしたドル円は、前日NY時間で高まった利下げ期待によるドル売りの流れを継続し、上値の重い展開を見せていた。145円前半では買いが入るものの、レンジを抜けられないままロンドン時間へ入る。NY時間にシュミット米カンザスシティ連銀総裁の発言や米長期金利の上昇などを手掛かりに全般ドル買いが進行したが、大きなトレンドを出す材料には至らなかったものの、NY時間は若干小高い146.31でクローズした。本日は閉会中審査、ジャクソンホール会議での日米中銀発言が控えており、イベント通過までは神経質な展開を想定。両中銀総裁の発言が前回会合の内容を否定するものでなければ、ドル円はイベント通過後に小幅上昇する展開もあろうと予想する。

東京	東京時間のドル円は145.12レベルでオープン。日本株の上昇を横目にドル/円も上昇、11時には東京高値となる145.64まで上昇。ただ、その後は一段の上昇なく反転下落となり、144.95の東京安値まで下押し。イベント待ちからか、下は下で攻めにいく、145.24レベルで欧州に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、145.24レベルでオープン。明日にFRB議長の講演を控える中材料難も、ドル円は堅調に推移145.99レベルでNYに渡った。ポンドは、1.3087レベルでオープン。朝方、英8月PMI速報値が予想を上回りポンドは買われる。年初来高値水準で取引され1.3112レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	NY時間のドル円は145.99レベルでオープン。午前中に発表された米失業保険継続受給者数が予想を下回った事や、米8月S&Pグローバル米国サービス業PMI(速報値)が予想を上回った事が好感され、ドル買い地合いとなり、146.53まで上伸。その後は伸び悩み、145.90付近まで反落。午後は米金利が再度上昇する展開に伴い、146.50付近手前まで買われるも、その後再び失速し、146.31レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは1.1113台半ばでスタート。米金利の上昇や、独8月HCOB製造業PMIが予想を下回った事が上値を抑え、上値重い推移が続き、1.1137レベルでNYオープン。午前中は複数の予想以上の伸びを見せた米経済指標の結果を受け、ドル買いの流れが重しとなり、1.1098まで下落。その後は下げ渋り、1.1110近辺まで戻す。午後は1.1110付近を挟んだ方向感乏しい推移が続き、1.1113レベルでクローズ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。